

道標ない旅

～「自立」と「共生」を目指して～

令和元年7月2日(第10号)

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 第2学年のFGC体験活動も無事終了致しました。 ◆◆

6月19日(水)、3学年が修学旅行2日目を実施しているとき、地元葉山では、地域の各団体のご支援を得て、第2学年が体験活動をそれぞれ体験しました。ケガも無く無事実施でき、ご協力頂いた各団体の方々にはこころより御礼申し上げます。本当に良い学びを経験できたようです。ご協力頂いた全団体を紹介します。



オーシャンファミリー



おちゃとらの会



おはなし畑



葉山手話サークル クローバー



生活リハビリクラブ 葉山



葉山メダカの会



音読の会 やまばと



景観まちづくり研究会 葉山



森戸川村



長柄・桜山古墳をまもる会



葉山詩吟詩舞連盟



葉山 山楽会



東京都大学田中章ラボ スケープエコシステム研究室 葉山町赤十字奉仕団 葉山町文化財研究会

見ての通り、本当にたくさんの団体のご支援を得られて、学校として幸せだとしみじみ思います。紙面の写真だけでは上手く伝わらないかもしれませんが、写真を選ぶときに感じたことは、みんないい表情をしたことです。生徒に与えられた課題、「活動が全て終了し、皆無事に帰宅したら、班長は学校に報告」についても、班長全員、だれ一人忘れることなく時間内に報告をしてきたそうです。簡単そうで今まで一度も完璧な年はなかったそうで、2年生の自覚の高さが伝わってきました。

◆◆ 講師の先生をお迎えして、先生方の校内研究会が開かれました。 ◆◆

講師の先生は、G20真っ盛りのお阪から南郷中のために来県くださった福島哲也先生です。今回は1学年の先生が実施する授業の研究でしたが、2時間目の授業から、5時間目の授業まで、4人の先生の授業実践を全てつぶさに見学してくださいました。その上で、講演の内容を組み立てて、教職員に講演をして下さいました。校内研究を通し、先生方の授業実践にアクティブラーニング的な要素を盛り込んだ実践が盛り込まれ始めています。先生方は、「予測不能の」時代に生きる生徒にどんな学力をつけてあげるべきか真剣に考え始めています。福島先生はそんな南郷中に情熱を持って支援してくださいました。より良い実践になるようアドバイスをしてくださいました。これらを励みやきっかけに、生徒にとってより意味のある授業実践が展開できるよう努力していきたいと思ひます。



◆◆ また、「自由服登校期間」がやってきました。 ◆◆

南郷中学校の生徒をのばす上で、とても素晴らしい実践です。TPOに応じた服装を生徒自ら考える、「自主性・自律性の育成」が目的となっています。いわゆる「きまり指導」の対極になる、生徒を伸ばすことに有用な企画だと思います。期間は、7月1日(月)～9月27日(金)です。着こなし方を含めて自分磨きに活用してほしいと思ひます。

◆◆ 昨年度最終号で触れた内容を、再掲載させていただきます。夏休み期間等にご留意ください。 ◆◆

10連休のGW化と、10/22即位の礼で、授業日数が例年より減ってしまいます。このことを受け、夏休みの終わりは、8/26とし、8月27日(火)より、授業を行います。すでに、近隣の横須賀市等では、常態化している夏休み・冬休みの短縮ではありますが、南郷中の実践としては、昨年度より2日間早い授業再開となりますので、気をつけてください。なお、葉山中は合唱祭の関係で、8/28再開で、秋休みは1日削った3日間とのことです。本校は、後期への切り替えのための秋休みは従来通り4日間で実施します。両校授業日数は同じですが、休業日がずれる結果となりました。何卒ご留意ください。本校の夏期休業は 7/20～8/26 8/27から授業 です。また、秋休みは 10/10前期終業式 10/11～10/14 (秋休み) 10/15後期始業式 です。

◆◆ PTA高校説明会へのご参加ありがとうございました。 ◆◆

6月29日(土)に、本校体育館にて、PTA高校説明会を開催致しました。保護者の方と生徒で、4校の先生方からお話を伺いました。公立普通科の大船高校、公立専門学科の横須賀工業高校、公立総合学科の横須賀市立横須賀総合高校、そして私立の横須賀学院高校が、4分野をそれぞれ代表して説明下さいました。横須賀学院の副校長さんが、第1志望校・第2志望校どちらにも足を運んで、その学校の魅力を見いだしておかないと、「不本意入学」になって、幸せな学園生活が送れないこと。私学は、共学化が進んではいるが、男女別学の学校があること。大学付属の学校があること。押しつけはないが宗教教育ができること。が公立と大きく違うこと。経済的負担は、国からの就学支援金、県からの学費補助、私学独自の奨学金等で差を詰めることはできるが、負担の差はあること。その差が、きれいさやデラックスさや良い施設だと思っしてほしいといった説明もありました。大変参考になりましたという保護者の声も届き、実施して良かったと思ひました。

